

令和元年度

学校関係者評価報告書

令和2年5月30日

学校法人すみれ学園
高知福祉専門学校

1. 学校関係者評価委員会

委員

土居 沙織 委員長（高知県介護福祉士会 会長）

山中 麻記子 委員（江陽保育園 園長）

竹村 桂子 委員（元高等学校 教頭）

山本 健太郎 委員（本校卒業生）

井河 新也 委員（本校在校生保護者）

学校

内田 信三（校長）

山田 英俊（副校長 介護福祉学科 学科長）

植田 厚子（社会・こども福祉学科 学科長）

事務局

岡本 彩（事務室職員）、小松 由奈（事務室職員）

2. 学校関係者評価の実施方法、公表

学校関係者評価の実施は、年度当初には会議形式での開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため急遽書面での開催に切り替えた。

学校関係者評価の実施方法は、本校作成の自己評価資料並びに関係資料を学校関係者評価委員に郵送し、各委員からいただいた総合的な評価、意見を取りまとめた。

今後の教育活動や学校運営の改善に活かし、本校の教育内容の向上に努めることとし、ホームページに調査結果を公表する。

3. 学校関係者評価の書面開催日程

○令和2年5月中旬評価資料送付

○令和2年5月下旬評価回収

○令和2年5月末評価集計・公表

別紙

令和元年度 学校関係者評価委員会 意見内容

○高知福祉専門学校の総合的な評価

内容
○福祉に関する専門学校として県内でいち早く取り組まれてきた貴校が、県内外に多くの人材を輩出され、各々の分野で活躍されていることに歴史と伝統を感じる。
○教育理念・学校運営・学修成果・教育環境等がしっかりしていると感じた。
○全ての項目がA評価となり、評価項目でもAが多く評価できる。特に就職・進路への支援体制がよく取られており、結果、専門職への就職率が高くなっていることは、その職を目指して入学した学生の夢の実現につながり、生徒を送り出す高校側からも安心できる。
○最終目的を達成する為の的確な目標と計画が設定されており、それに沿ったきめ細かい教育を実施されている。また実績を残されている。
○学校全体、職員の皆様に大変良い印象を受ける。
○介護・福祉は人とのつながりが重要な職種です。
○今後の課題にも有るように、個別の点検項目への取り組みをこれからもお願いします。
○大項目についてすべてAは素晴らしいと思います。
○合格率・就職率ともに高い数値で達成できている。さらに学習支援が熱心に行われていることが、中途退学者減少につながっていると思われる。
○日々変化していく教育内容や状況に即時対応できている、と考える。
○達成及び取り組み状況を見せていただき、高く評価できる学校であると思う。

○今回の学校関係者評価についての意見、その他の意見要望

内容
<p>○全てにおいて高評価で良い学校であることが分かる。</p> <p>○今後、課題点を改善しながら学校の運営を進めて欲しいと願う。</p> <p>○卒業生の就職状況を把握（かる範囲でかまわないので）していただき、離職者については、再就職の声かけをしていただくと助かります。 今後ともどうぞよろしくお願い致します。</p> <p>○資料が詳しく見やすかった。 会が開催されていれば、口頭でさらに細部の説明も伺うことができたと思うので、私共が理解できていないところもある中、思いつくままに書かせていただいたので、誤解があればお許し下さい。 ※時節柄、今回会が開催されなかったことは仕方ないと思います。</p> <p>○すべての大項目A評価から、専門学校のレベルの高さが理解できました。</p> <p>○今後は、改善が必要な点検項目はもちろんであるが、他の項目についても見直しを図ったり、今回の学校関係者評価の意見等も参考にされ、教育活動全体の向上につながることを期待している。</p> <p>○⑤-11、⑩-3 等学校外との交流、連携が課題ではないかと感じます。</p> <p>○一度学校も見たいです。</p> <p>○初めての事で、不慣れですが、こんごともよろしくお願い致します。</p>